

日ホスの能登半島地震被災者支援活動(豪雨災害報告・活動紹介) (日本ホスピス・在宅ケア研究会)

令和6年1月に発生した能登半島地震から1年半が経とうとしています。

当院の受付に、発災直後から「被災者支援活動のための募金箱」を設置していますが、お寄せ頂きました募金は、日本ホスピス・在宅ケア研究会を通じて、被災された方々への支援活動に役立てられています。先日、同研究会に現地の復興と支援活動の進捗状況を伺いました。昨年9月の豪雨災害で復興への道のりが一層困難になりましたが、その中での支援活動の様子を本誌に寄せていただきましたのでご紹介します。

＜被災者支援ネットワーク 石口 房子 さんからのメッセージ＞

昨年の“ひまわり7月号”に、能登半島地震輪島市内『グループホームひなたぼっこ』支援の様子を報告いたしました。また、活動資金となる募金もお願いし、たくさんの募金をありがとうございました。

今回は、多重災害となる9月の豪雨による被害と、ご寄付による支援活動の紹介をいたします。



支援ボランティア
看護師による介護中

＜報告＞

2024年1月1日M7の大地震で上下水道が使用できなくなり、かほく市に集団避難。4月末に上下水道が使用できるようになり元の施設ひなたぼっこに帰る。

やっと、落ち着きかけた9月21日豪雨災害が発生。18名の住居者と4名のスタッフが2階へ垂直避難。雨は2日間続き、恐怖の中で22名肩を寄せ合った。2階で10日間寿司詰め状態で生活。危険なため1階には降りれず食事は2回となり、間におやつで補った。

この豪雨で職員は更に減り、介護職や看護職の支援は欠かせなかった。幸い6月から2月まで、福岡から看護師が1名就職で支援に入り、2月からは介護福祉士1名を紹介することができ、現在も職員として支援を行っている。ひなたぼっこに大変喜ばれている。

危険地域となったひなたぼっこは、輪島市からの指導もあり、輪島市内の施設へ10月1日、2回目の集団避難を余儀なくされた。そして、5月27日に元のひなたぼっこに帰ることができた。

2024年 9月21日 豪雨と流木
ひなたぼっこの2階から撮影



怖かった

9月22日に届いた写真(2階から撮影)
21日に降りしきる雨で2階に全員避難。
救助は来ないと決まった。



泥水で南側駐車場と畑の区別が無くなった

水が増え始めた西側駐車場
支援者用の宿泊テント周囲



車は流され団子状態・**テントはどこに？**

土砂に埋もれたグループホーム
テント2帳と車があった場所(23日ごろ)



グループホームの西側に川ができていた

流されたテントは近所の家の前に(25日)



ボランティアさん解体中



日ホスからの一般ボランティア。解体から
搬送まで、軽トラックで神奈川から

9月26日に届いた写真
水が引いた後のグループホーム周囲



浸水は、床上すれすれで止まったが、土砂
流木と土砂撤去のため**一時転居が決まる**

2025年5月 ボランティアによる帰還準備



側溝に土嚢積みと布団干し(ひなたぼっこ)

皆さまから頂いたご寄付は、1年5ヵ月に及ぶ支援ボランティア約85名の派遣や支援物資に使わせていただいています。心よりお礼申し上げます。これからも能登半島の復興に関心を寄せて頂けましたら幸いです。

消防訓練を実施しました

いざという時に備えて

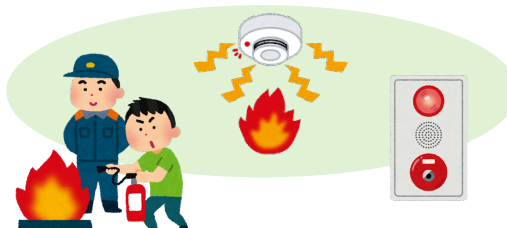
小さなたねとの合同訓練

5月30日(金)、クリニックは小さなたねとの合同で消防訓練(初期消火→通報→避難誘導等)を実施しました。

今回は、外来診療中(小さなたねは利用者の昼食の時間帯)の火災発生を想定した訓練で、12時50分にクリニックの1階より出火した設定で行いました。

初期消火の失敗から、消防署への通報、安否確認までの時間はおよそ5分、迅速な訓練を行うことができました。水消火器を使用した訓練も毎年行っています。

火災はいつどんな状況で、発生するか分かりません。いざという時に慌てず、落ち着いた行動をどの職員も行えるよう、これからも定期的な消防訓練に取り組んでまいります。



小さなたねだより

色々な場所へ行きました

地域生活ケアセンター小さなたね スタッフより

今年の春は、涼しく過ごしやすい日が続きましたね。過ごしやすい季節、たくさんお出掛けに行きました。4月に咲くチューリップや5月の鯉のぼりを見に行きました。

また、風が気持ちの良い日には潮風を感じに海へ行き、釣りをしている方からお魚も見せて頂くことが出来ました。少し暑い日にはゲームセンターで、プリクラをとったりクレーンゲームで遊んだり。色々な場所で音やにおい、光などに興味を持って笑顔になる方、驚いている方もいらっしゃいました。

これからも室内だけでなく色々な場所へお出掛けへ行きますので、見かけた際にはぜひお声がけください！(看護師 尾川)



※了解を得て、小さなたね利用者さんの写真を掲載しています。

Event 催し物・イベントのご案内



クリニックからのお願い



感染症対策
～発熱時の受診について～

**発熱もしくは風邪症状のある方は
お車の中で待機していただくか
こちらが指定した時間に
受診していただくことで
発熱や風邪症状のある方との接触を
できる限り避けるようにしています**



発熱または風邪症状のある方は
まずはお電話にてご相談ください
受診できる時間や受診する方法について
ご案内いたします

にのさかクリニック
☎ 092-872-1136

症状や経過によっては、
他の医療機関へ受診をお願いする場合があります



**定期の受診、その他の症状で受診される方は
できるだけ12時までの受診をおすすめします**

皆様のご理解とご協力をお願いいたします

クリニック30周年記念事業



「在宅ホスピスかるた」
文言・イラスト募集中



在宅ホスピスに関わる皆さんの想いや体験
を形にする「かるた」を作成します。
大切な人と過ごす日々の中でうまれた心に残る言葉やエピソード、想いや気づきなど
かるたの文言・イラストとして募集します。
在宅ホスピスの温かさを伝えてみませんか？皆さんからの投稿をお待ちしています。

にのさかクリニック TEL:092-872-1136

右の2次元コードから、
投稿できます。

注意事項は投稿ページに
記載しています。
応募多数の場合、全ての
作品が採用されないことが
あります。



		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
9:00	午前	外来診療		訪問診療	外来診療		
13:00		昼休み			昼休み		休診
14:00	午後	訪問診療			訪問診療		
17~18:00		※外来診療			※外来診療		

※ 午後5:00~6:00の外来診療は、訪問診療の都合により診療開始時間が遅れる場合や診療ができないことがございます。診察をご希望の方は、事前にお電話いただくと幸いです。